



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域のお宝を売れ続ける”リアル宝”に！

山本 洋子 (やまもと ようこ)

地域食ブランドアドバイザー／酒食アドバイザー



○ 登録者情報

所在地

東京都世田谷区

略歴

1961年鳥取県境港市生まれ。(株)オレンジページで雑誌編集長を務め「素食」「マクロビオティック」「米の酒」「長寿食」「ガーデンング」などをテーマにした本を編集。玄米・雑穀、発酵食品をはじめ、日本が元気になる地域食材を積極的に紹介。編集した本は「素食がおいしい」「百姓 赤峰勝人の野菜ごはん」「MACROBIOTIC START BOOK」など多数。2006年に独立し、酒食ジャーナリスト及び地域食ブランドのアドバイザーとして全国各地で活動。地方に埋もれた「日本の食の宝！応援」がライフワーク。境港FISH大使。著書『純米酒BOOK』(グラフィック社)。『厳選日本酒手帖』『厳選紅茶手帖』『ゼロから分かる！図解日本酒入門』(世界文化社) 純米酒が米の価値を最大化すると考え「一日一合 純米酒!田んぼの未来を爛がえる」を提唱。純米酒や紅茶講座を開講。週刊ダイヤモンド「新日本酒紀行 地域を醸すもの」連載中。 <http://www.yohkoyama.com>

著書・論文等

●著書

著書『純米酒BOOK』(グラフィック社)『厳選日本酒手帖』『厳選紅茶手帖』『ゼロから分かる！図解日本酒入門』(以上、世界文化社)

●著述

◎週刊ダイヤモンド「新日本酒紀行 地域を醸すもの」(2016年12月～連載中)

<http://dw.diamond.ne.jp/category/sake>

◎雑誌「日本酒こだわりの純米酒」テーマ「一日一合、純米酒」(ぴあMOOK)(2018/3月)

◎日本ソムリエ協会「J.S.A.SAKE DIPLOMA教本」(2017～ 継続発売中)

◎雑誌「Life is Macrobiotic」テーマ「健一自然農園の薪火晩茶」(2015年12月)

◎雑誌「料理通信」料理通信社刊 テーマ「三重の食を再発見!」(2013年4月)

(他2011年12月号、1月号、2010年5月号等)

◎雑誌「住む。」農文協刊 テーマ「発酵王国 秋田」(2012年11月)

◎農林水産省 aff 連載「お宝!日本の郷土食」(2010年～2012年)

<http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/1007/otakara.html>

◎朝日新聞BON MARCHE コラム連載「東京で味わうふるさとの美味」(2010年～2012年)

◎雑誌「allora」朝日新聞社刊 テーマ「これさえあればの調味料 さ・し・す・せ・そ」(2009年12月) ◎雑誌「温故知新的生活 vol.3食は健康の拠り所! 伝えたい味・残したいレシピ」講談社刊 テーマ「赤峰勝 人さんの 素朴だけど心底おいしい からだが喜ぶ百姓ごはん」(2009年8月)

◎雑誌「dancyu plus 家ごはん」テーマ「東京のアンテナショップで見つける特選地域食材」(2009年1月) ◎雑誌「週刊ダイヤモンド」(2015年12月)テーマ「総予測2016 TPPが輸出の追い風に!? 地元の米」でワインに 対抗」

○ 地域のお宝を売れ続ける”リアル宝”に！

取組の内容

どんなによいものでも、相手に感動してもらわなければ価値がつきません。「食べればわかる」では成り立ちません。土地力を生かし、体に良い、地域にも良いをキーワードに、時流にあった商品作りを考えます。

商品は作っておしまいではありません。バイヤーや消費者の心をつかむ商品名やキャッチコピー、商品企画書、撮影方法、パッケージデザイン、web情報発信を含め、自分で考え、判断できることが、売れ続けるポイントになります。具体的かつ実践的な、すぐに役立つ事を提案。原材料のつくり手、加工、仕上げの担い手、売り手、買い手、それぞれが「作って嬉しい、元気が出る、毎日が楽しい！」そんな幸せの連鎖が、広がる+つながるような商品作りを目指します。

「米の価値を最大化するのは上質な純米酒」と考え、地域食材(特に伝統的発酵食品)と地酒を合わせ、地域力を加味した食イベントのプロデュースも行っています。



実績

参加委員会等

2018年

- 埼玉県宮代町 6次化戦略研究会
- 富山のさかな ブランド化推進協議会
- 静岡県 静岡県水産振興審議会

過去

○秋田県・秋田の農産物及び加工食品の販路拡大に関する検討会・食農観ビジネス等推進重点支援地域形成事業 審査会・食農観秋田の食売出応援事業審査会・食の新商品開発技術支援事業 審査会・「秋田のおいしい手帖 スグクル」審査会

○三重県

- ・三重ブランド 認定委員会
- ・農産物等発信力強化事業 みえのお宝食材鑑定会
- 九州経済産業局
- ・知財先進都市オープン化推進事業 普及啓発推進委員会

●セミナー講師

- ・2017～2019 秋田市「6次産業化農産加工技術講座研修」
- ・2017～2019 秋田県「秋田女性起業家育成研修」
- ・2017～2018 長崎県文化観光国際部物産ブランド推進課
- ・2017～2019 静岡県誉富士普及推進協議会「誉富士セミナー」
- ・2018 春日部農林振興センター 6次産業化研修会 商品PR力向上！心を動かす写真撮影講座
- ・2017 埼玉県 観光農園経営力向上研修 秩父、川越
- ・2017 埼玉県 農業女子キャリアアップ講座 大宮、熊谷
- ・2017～2018 かながわ農業版MBA研修
- ・2013～2019 「純米酒講座」朝日カルチャーセンター新宿
- ・2013年5月「おいしい感動をつくる仕事!沼津から考える日本のお茶とお酒」世界お茶まつり2013協賛プログラム 主催 静岡県茶業農産課、県東部農林事務所
- ・2013年2月「秋田地酒ガイド講習会」講師、コーディネーター 主催 秋田県庁 うまいもの販売課
- ・2012年12月「食のブランドづくりセミナー 今見直される日本酒の底力」主催 水俣・芦北地域雇用創造協議会
- ・2012年11月「静岡生まれ「誉富士」の地酒で女子会」セミナー お米日本一コンテスト in しずおか2012主催 静岡県茶業農産課
- ・2012年10月「秋田のお酒講座・秋田の酒米の実力を知る!純米酒セミナー」主催 秋田県酒造協同組合
- ・2012年6月 とっとり県民カレッジ 未来をひらく鳥取学講演「今、心を熱くする!地域のお宝食材」主催 鳥取県教育委員会家庭・地域教育課
- ・2012年3月 久留米テクノブリッジ基調講演「米×発酵×人 今、見直される 米の酒力」主催/共催 九州 経済産業局 特許庁、福岡県、久留米市、(株)久留米ビジネスプラザ、日本貿易振興機構(ジェトロ)福岡貿易 情報センター、(独)中小企業基盤整備機構 九州支部、九州知的財産戦略協議会
- ・2011年6月 酒田青年経済人育成セミナー「ブラッシュアップセミナー 魅力は20字以内で!! ～流行にながされないう強い信念が売りになる～」主催 酒田青年会議所
- ・2011年～2008年 三重ブランドアカデミー コーディネーター (主催 三重県 三重ブランドアカデミーは地域の農林水産資源を活用し、魅力的な産品づくりを行うノウハウを学ぶ4ヵ年事業)
- ・2010年11月「秋田のお酒・特別講座 純米酒を楽しむ会」主催 秋田県酒造協同組合
- ・2010年3月 バイオトレジャー発見事業 三重の食文化「しよっからを探る!」セミナー 主催 三重県庁
- ・2010年1月 バイオトレジャー発見事業『海を活かす!』三重の海を商品化する!セミナー 主催 三重県庁
- ・2009年12月 未来の食卓シンポジウム「食で元気な子どもたちを」主催 CLCA子どもと生活文化協会他
- ・2009年11月 おいしい鳥取 in 丸の内ハウス「純米酒県・鳥取!酒米強力を飲み比べる」主催 鳥取県
- ・2009年11月 国頭村・特産品開発講習会 ナチュラルスイーツ 主催 沖縄県国頭村
- ・2009年10月 国頭村 特産品開発ステップアップ講座 主催 沖縄県国頭村
- ・2009年8月 第35回 夏期酒造ゼミナール『日本酒の魅力づけ 飲む前に選びたい 日本酒のデザイン』主催 日本酒造組合中央会中国支部
- ・2009年5月 日本酒総合研究会『実例で説く日本酒・商品デザイン論』
- ・2009年2月～2008 森林セラピー料理研究会(全3回)主催 宮崎県北郷町
- ・2009年1月『命薬の宿づくり講座(全2回)』主催 沖縄県国頭村
- ・2008年9月お魚シンポジウム「港町・境港 食の魅力 妖怪の町の意外な地元食!」主催 共催 鳥取県 相模女子大学
- ・2008年7 山形日本酒学校「日本酒と肴のおいしい方程式」主催 山形酒造組合

工夫した点や苦勞した点

農家さん、漁師さんや、お豆腐やさんをはじめとする食品加工に関わる方を応援しています。お金をかけずにすぐできる実用的かつ実践的な提案が急務。地域と商品の価値が高まるよう、新たな視点で魅力づけしブラッシュアップを重ね、地の素材、地の技ともに魅力あふれる差別化できる商品に。他産地の成功事例と比較し、商品の長所短所を見つめ直して改良を加えます。自ら、他からも「語れる商品」になること。真に力強い商品にするためには、不要なものは捨てる覚悟で注力してもらいます。

ひとことPR

「うちのは食べてみればわかる！」全国の食づくりの現場でよく聞く言葉です。果たして何と比べてなのでしょう。か。“食べればわかる”ではバイヤー、消費者にその価値は伝わりません。魅力が心にささる短い言葉でいえるような商品が必要です。その商品、名前は魅力的ですか？ キャッチコピーはついていますか？すでに世にある商品は激戦区。人の心にささらなければ理想の「いい値」では売れません。人生の最も長い時間をかけて作る商品だからこそ「買って良かった」と感激される商品に！

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

	1	地域経営改革	7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

山本洋子 マクロビーノライフ	http://www.vohkovama.com/
----------------	---

連絡先

メールアドレス	vohkovama[アットマーク]nifty.com	その他	
---------	----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。